

平成 17 年 11 月 18 日

各 位

会 社 名 ティアック株式会社  
代表者名 取締役社長 坂井淑晃  
(コード番号 6803 東証第 1 部)  
問合せ先 広報グループマネジャー  
水石和夫  
TEL (0422) 52-5009

## 業績予想の修正ならびに特別損益計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 8 月 26 日発表いたしました平成 18 年 3 月期業績予想を修正いたしますとともに、特別損益の計上に関する概要につき、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 18 年 3 月期 連結業績予想数値の修正

(1) 中間期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日) (単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 17 年 8 月 26 日発表)	39,000	200	1,100
今回修正予想 (B)	39,179	69	1,349
増減額 (B - A)	179	269	249
増減率	0.5	-	-
前期 (平成 17 年 3 月期中間) 実績	53,256	4,160	9,586

(2) 通期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) (単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 17 年 8 月 26 日発表)	82,000	200	800
今回修正予想 (B)	82,000	200	1,100
増減額 (B - A)	0	0	300
増減率	0.0	0.0	-
前期 (平成 17 年 3 月期) 実績	103,390	6,431	21,979

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 6 円 31 銭

## 2. 平成 18 年 3 月期 個別業績予想数値の修正

( 1 ) 中間期 ( 平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日 )

( 単位 : 百万円、% )

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 ( A ) ( 平成 17 年 8 月 26 日発表 )	31,000	350	200
今回修正予想 ( B )	31,541	365	638
増減額 ( B - A )	541	715	838
増減率	1.7	-	-
前期 ( 平成 17 年 3 月期中間 ) 実績	42,586	3,917	9,906

( 2 ) 通期 ( 平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日 )

( 単位 : 百万円、% )

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 ( A ) ( 平成 17 年 8 月 26 日発表 )	62,500	300	150
今回修正予想 ( B )	62,500	100	400
増減額 ( B - A )	0	400	550
増減率	0.0	-	-
前期 ( 平成 17 年 3 月期 ) 実績	79,267	6,862	22,276

( 参考 ) 1 株当たり予想当期純利益 ( 通期 )      1 円 55 銭

## 3. 修正理由

当中間期は、光ディスクドライブ製品のコストダウン、音楽制作用機器の新機種投入、固定費の削減等および為替の円安傾向により、連結、個別とも経常利益は前回公表値を上回りました。当期純利益につきましては、会計処理の変更等に伴う特別損失の増加があり、連結での中間期は前回公表値を下回りました。また、任意管理手続き中であったティアックオーストラリア関連の前期に計上しました未払費用が個別では発生しないことから、個別での中間期当期純利益は前回公表値を上回る結果となりました。

なお、中間期の連結経常利益は前回公表値を上回ったものの、光ディスクドライブ製品の価格不透明感が拭えないことから、通期では前回公表値に変更はありません。個別の経常利益については、中間期が前回公表値を大きく上回ったことから、通期の経常利益においても前回公表値を上回るものと予想しております。また、通期での連結当期純利益は、中間期で特別損失が増加したため前回公表値を下回り、通期での個別当期純利益においては中間期が前回公表値を大きく上回ったことから、通期でも前回公表値を上回るものと予想しております。

#### 4. 特別損益の計上とその内容

子会社株式評価損と子会社特別受取配当金の計上：(個別)

当社 100% 保有の子会社ティアック ヨーロッパ GmbH. の株式評価損 22 億 3 千 2 百万円を特別損失に計上し、また、米国子会社であるティアック アメリカ INC. からの受取配当金 24 億 9 千万円を特別利益に計上いたしました。

#### < 業績等の予想に関する注意事項 >

上記の予想は、現時点で得られた情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

以上